

第2期伊豆の国市まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価書 (令和2年度実績時点の評価)

1 評価の方法

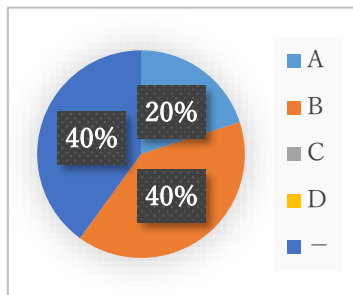
令和元年度に策定した「第2期伊豆の国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な推進を図るため、令和2年度実績時点の重要業績評価指標（KPI）による事務事業の内部評価及び検証を行った。

また、さらに客観的かつ公正な評価のため、外部評価による意見を取り入れ、必要に応じて改訂するものとする。

2 基本目標ごとの重要業績評価指標（KPI）に対する内部評価及び検証

【基本目標1 伊豆の国市にしごとをつくる】

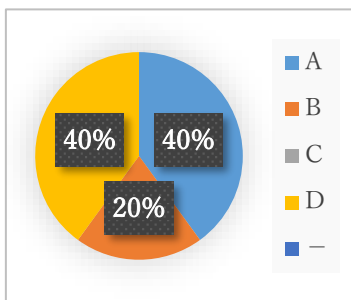
| 進捗状況 | | 重要業績評価指標（KPI） |
|------|-----|------------------------------------|
| A | 1項目 | ①市内製造業の製造品出荷額 |
| B | 2項目 | ④企業立地補助金を活用した企業数 ⑤創業塾を受けて起業した件数 |
| C | 0項目 | — |
| D | 0項目 | — |
| — | 2項目 | ②市内小売業の小売販売額 ③市内農家の農業産出額 |



公表されている3指標については、令和2年度目標値以上の数値であるため、「概ね順調に進んでいる」と考えられる。

【基本目標2 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる】

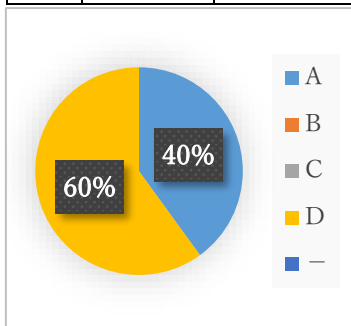
| 進捗状況 | | 重要業績評価指標 (KPI) |
|------|-----|----------------------------|
| A | 2項目 | ②道の駅の来場者数 ③レンタサイクルの利用者数 |
| B | 1項目 | ⑤移住相談等を通じた移住者数 |
| C | 0項目 | — |
| D | 2項目 | ①観光交流客数 ④スポーツイベントの参加者数 |
| — | 0項目 | — |



新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催を自粛していた。来訪者及び参加者が少ない状況であるが、多様な働き方の推進により、地方への移住に対する関心が高まっていることが追い風となっている指標もある。今後の状況によっては、「取組や指標を見直す」等、検討が必要である。

【基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる】

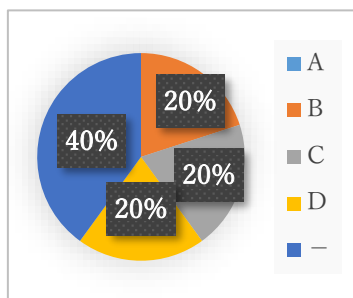
| 進捗状況 | | 重要業績評価指標 (KPI) |
|------|-----|--|
| A | 2項目 | ③保育園待機児童数（4月1日時点） ⑤伊豆の国子育てモバイル登録者数（3月末時点） |
| B | 0項目 | — |
| C | 0項目 | — |
| D | 3項目 | ①婚姻届出数 ②出生数 ④ファミリーサポートセンター事業利用者数 |
| — | 0項目 | — |



既に令和6年度の目標を達成している指標と、基準値以下である指標に分かれている。結婚及び出産に対する支援について、効果が表れていないと読み取れる。「取組を見直す」等、検討が必要である。

【基本目標4 時代に合った住みよいまちをつくる】

| 進捗状況 | | 重要業績評価指標 (KPI) |
|------|-----|--------------------------------|
| A | 0項目 | — |
| B | 1項目 | ②お達者度 (女性) |
| C | 1項目 | ①お達者度 (男性) |
| D | 1項目 | ③生涯学習きっかけづくり塾参加者数 |
| — | 2項目 | ④「防災対策」の市民満足度 ⑤「防犯対策」の市民満足度 |



進捗状況が分散された状況である。

生涯学習きっかけづくり塾参加者数については、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を自粛していたことにより、基準値以下となっている。「取組や指標を見直す」等、検討が必要である。